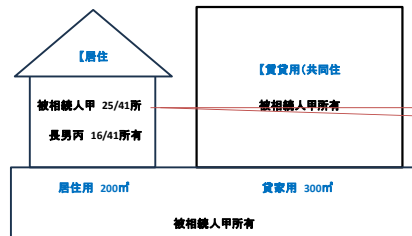


1次相続

被相続人甲（夫）死亡

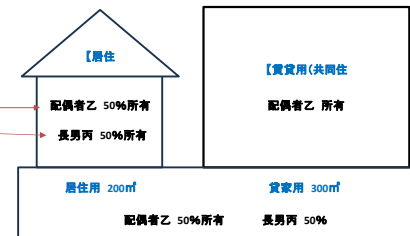


利用面積

	被相続人甲	計
居住用	200㎡	200㎡
貸家用	300㎡	300㎡
計	500㎡	500㎡

2次相続

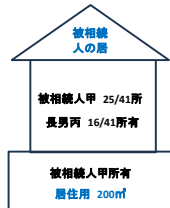
配偶者乙（妻）死亡



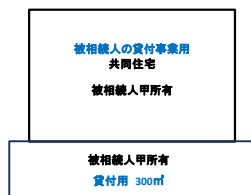
利用面積

	配偶者乙	長男丙	計
居住用	100㎡	100㎡	200㎡
貸家用	150㎡	150㎡	300㎡
計	250㎡	250㎡	500㎡

◆小規模宅地の特例の可否

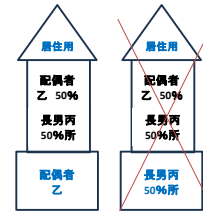


対象の宅地	取得者	継続要件	限度割合	減額割合	可否
被相続人甲の 居住用	配偶者	要件無し	330㎡	80%	可
	長男丙（同居親族）	申告期限まで所有かつ居住	330㎡	80%	可

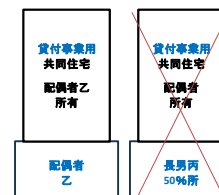


対象者	取得者	継続要件	限度割合	減額割合	可否
被相続人甲の 貸付事業用	配偶者	申告期限までに貸付事業を引き継ぎ 申告期限まで所有かつ貸付事業を継続	200㎡	50%	可

◆小規模宅地の特例の可否



対象の宅地	取得者	継続要件	限度割合	減額割合	可否
被相続人乙の 居住用	長男丙（同居親族）	申告期限まで所有かつ居住	330㎡	80%	可



対象者	取得者	継続要件	限度割合	減額割合	可否
被相続人乙の 貸付事業用	長男丙	申告期限までに貸付事業を引き継ぎ 申告期限まで所有かつ貸付事業を継続	200㎡	50%	可

◆小規模宅地の特例の適用可能面積について

$$\begin{array}{l}
 \text{居住用} \\
 200\text{㎡} \times 200 / 330 = 121.21\text{㎡} \\
 \text{貸付事業用} \\
 200.00\text{㎡} - 121.21\text{㎡} = 78.79\text{㎡}
 \end{array}$$

◆小規模宅地の特例の適用可能面積について

$$\begin{array}{l}
 \text{居住用} \\
 100\text{㎡} \times 200 / 330 = 60.60\text{㎡} \\
 \text{貸付事業用} \\
 200.00\text{㎡} - 60.60\text{㎡} = 139.40\text{㎡}
 \end{array}$$